

と、一時的な発生が増加が指摘されるなど、給に引き締め感も乏しい。一方、輸出も先安の展開。高水準の在庫を抱える韓国メーカーの買い意欲は依然鈍く、直近の韓国向け輸出品

ハウゼンエイ

「ハウゼコ」に社名変更

新ブランドの浸透拡大狙う

屋根壁役物の成形加工メーカー、ハウゼンエイ(本社・大阪市中央区、社長・神戸睦)

史氏)は4月から社名を株式会社ハウゼコに変更する。

「ジリ安含み

3万4千円台の買値は、昨年8〜9月以来となつている。同12月の買値4万円を直近高値として、2カ月連続で下げており、下げ幅は6千円近くになった。メーカーでは、トルコなど海外市況が引き

続き低迷していることや、ビルなどの解体スクラップの発生が多くなっていること、一部メーカーでスクラップの荷受け制限を継続していることなどを理由に、目先もジリ安展開とみている。



岸価格(H2)は3万1500〜3万2千円に切り下がっている。

「ハウゼコ(hauseco)」を立ち上げている。社名変更の狙いについて神戸社長は「新ブランド名『ハウゼコ』を真」を立ち上げてから1年半余りが経過し、お客様に認知されるようになってきた。『ハウゼコ』ブランドをさらに浸透させるために社名を変更する。ブランドと社名を一致することで、一層の業容拡充を図りたいと話す。

ハウゼコはhouse(ドイツ語で家)とeco(エコロジー)を一体化させた造語で、健康で快適な暮らしの実現をイメージしている。

ハウゼンエイは屋根壁役物の成形加工で業界大手。従業員は約100人。加西工場(兵庫県加西市)で一貫生産している。「モ



産業課の国分健勇課長補佐と東京都中小企業団体中央会の堀内忠専務理事が来賓として出席した。挨拶に立つた定村理事長は、伸び悩む日本市場の一角を担う戸部製缶が成長が見込まれる海

本多記念賞などの人決定。本多記念賞は、金属分野の優れた学術功績をたたえる本多記念賞など3賞の2014年度の受賞者8人を決定した。本多記念賞は十倉好紀(東京大学大学院工学系研究科教授(理化学研究所センター長))が受賞する。受賞テーマは「遷移金属酸化物における強相関電子機能の開拓」。

東洋 組

リアル

実際の空間を想像しや

地体感

グレーに塗った製品も陳列している。また、細い径の鋼管がさくら桁の役割を担う階段を並べたブリスの一部を改装し、スチールパイプを主部材に使う子ども向けの室内用スチール階段「キッ

今夜22時から

新日鉄住金子会社 NSGT社が登場

新日鉄住金がタイの



NSGT社、社長・太田昌彦氏)が、今夜22時から、TV東京系「未来世紀ジパング」

本にも影響大?タイ大騒乱の真実」とのコナーがあり、タイに拠点を持つ企業の一社として取り上げられる予定。現在タイには約5万5千人の日本人が暮らし、7千を超える日本企業が進出している。空前の日本ブームに湧いてきたタイで起きた今回の反政府デモだが、首都封鎖で日本の製造業、外食チェーンや百貨店にどのような影響が出ているのか、

山九が物流システム開発 ICタグで輸送容器管理 山九は21日、ICタグを活用して化学製品の管理する物流管理システムを管理する物流管理システムを合成樹脂メーカーなどと共同開発したと発表した。パレツ

いい流れ

「今年は大きな経済的波乱がなく終わってくればいいのだが」とするの体は冷間引抜鋼管メーカー、住吉鋼管の幾谷昌彦社長。幾谷さんには名古屋以西の冷間引抜鋼管メーカーは11社が加盟する西部鋼管協同組合の理事

管理も可能になる。山九は今後、フォークリフトを扱う工場や倉庫向けに開発システムを販売する方針。本多記念賞は、金属分野の優れた学術功績をたたえる本多記念賞など3賞の2014年度の受賞者8人を決定した。本多記念賞は十倉好紀(東京大学大学院工学系研究科教授(理化学研究所センター長))が受賞する。受賞テーマは「遷移金属酸化物における強相関電子機能の開拓」。

東洋 組